

家庭菜園でトマトを栽培されている皆様へ!!

昨年12月に府南部のハウス栽培のトマトに^{おうか はまき びょう}トマト黄化葉巻病が発生しました。野外のトマトにも発生する時期（5～9月）になりますので、広がりを防ぐためには次の事がらを実行することが必要です。

1 病気の早期発見に努めましょう

自分の畑のトマトを観察し、早く見つけることが大切です。

早期発見のポイント



先端葉に黄化、葉の表側への葉巻、株の萎縮の**症状**が現れる



病気をうつす害虫の
シルバーリーフコナジラミ
大きさ1mm位、羽は白く体は黄色

2 発生したら、直ちに抜き取りましょう

発病した株は伝染源となり、シルバーリーフコナジラミを介して近くの農家のトマトへ病気が広まっていきます。発病した株は抜き取り、必ずゴミ袋に入れゴミとして処分しましょう。

3 その他の注意

ミニトマトも同じ処置をしましょう。
害虫の住み家となる雑草を刈り取りましょう。

ご不明な点があれば

京都府病害虫防除所へ
(亀岡市余部町和久成9)

TEL : 0771 - 23 - 9512

HP : <http://www.pref.kyoto.jp/byogai/>